京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年

本紙定價　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金廿五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵稅一ヶ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）

廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人　高木久馬太

印刷人　松久伸一郎

京城西署西小門通（電話六六三）

發行所　京城新報社

韓國問題と責任
（政友會の問責意見）

政友會は韓國に於ける現時幾多の失敗は一に統監政治の不振にありと爲し曩の眞相を研究する爲め韓國政策調査會に附議する筈なるが該調査會に於て調査する迄もなく統監府の不振は即ち桂内閣の罪過に起因するを以て遠からず議會に對し桂内閣の責任を決して政府の責任を問ふべき方針なりと云へり右に就て一韓國通は曰く韓國目下の狀態は上下を通じて殆んど無政治の有樣なる處此の如きは我國民にこそ寔れと云ふの外なけれ國政指導の大責任ある統監にして内地に滯在するを既に數月容易に歸任する形跡なきのみならず其副統監も頗る健康勝はるも未だ後任候補の推薦を見ず國民をして捕捉する所なきに迷はしむるもあわるは大なる遺憾なり政府は韓國の政治を以て統監其人あらずとも政令能く行はる塞も政務の準備なしと思惟するかなれ之れ恐らく何人も首肯する能はざる處なるに而も斷然統監の更迭を決行するの勇もなく徒らに等閑に付するは全く其職を辱かしむるものと云はざるべからず彼の偽版問題又は動亂問題と一々對照せまるも韓國一般の狀態は實に心細き限りといふの外なし斯の如く紛擾なき政治を以てして元來專大主義を云ふ國民を服從せしめんとする其の失敗の顏ぞとして我上に傳はるは當かの事たり要するに統監缺職の訪を免れざる以上政府は其責任を負はざるべからず故に政友會は今後調査の歩を進めて飽迄政府の責任を問はんとする所なりと云々（東京日日）

海軍擴張問題
△列國の東洋艦隊勢力

英、米、獨、佛等歐米列强の海軍は日露戰役後著しく東洋の海面に注意を拂ふ事となり其結果は遠東艦隊の面目亦一新されたるの觀あり即ち英國はキング、アルフレッド號に代ゆるに五百余噸優勢にして且つ新式なるミノトール號を其支那艦隊旗艦たらしめ更にデフエンス及びシャンノンの二姉妹艦を增派せん計畫あり之れに對抗して專ら

韓國鑛業の前途

韓國に於ける鑛業行政は明治三十九年九月鑛業法の施行せらるゝまでは頗る亂雜を極めたるものにして從來は外國人に對し閉鎖されたる鑛業が一朝開放せられたる結果として鑛業の出願者續出するに至れり今其趨勢を案ずるに三十九年は二百六十件四十年は三百十九件四十一年は三百三十八件四十二年は四百九十八件四十三年に於ては四月迄にて三百三十三件にして初年は僅かに三箇月半の期間なるに拘らず他の期間に比し出願件數著しく超越せるは鑛業法の施行に依り一時に願書を提出せるに起因せるものにして其後四十一年は漸次其數を減少せり是れ當時に於ける韓國の狀況が各地の不穩に加へ一般經濟の不振に依り鑛業も亦た其影響を受けたるものなり降而四十二年より漸次增加し更に本年に入りては四月末日迄に未曾有の增加を示せるは一方に於て韓國人が漸く法律の規定を了解し信用するに至れると共に地方に於て經濟界の恢復と地方の平穩と相俟つて新鑛山の發展を促したるものなり今毎年末に現在せる許可鑛區の數を示さば

三十九年末	四　百
四十年末	二百十五
四十一年末	三百六十一
四十二年末	五百七十五

次に鑛産物の總數は明瞭に之れを知るを得ざるも各種鑛物の輸出總計は

四十年	四八一七八四〇
四十一年	五一三〇八一八
四十二年	六六四九六一九

而して從來の鑛出所在地は多く鐵道沿線に限られたるが今後交通機關の完備に伴れ其所在區域を擴入するに至るべく且つ地方秩序漸次恢復すると同時に益々鑛業の隆盛を來たすに至るべし

●六十五聯隊の演習

步兵第六十五聯隊第七中隊にては來る三十一日午後七時より龍山練兵場附近に於て空包發火演習を行ひ又六月二日三日の兩日は午前八時より同處に於て同一演習を行ふと云ふ

●陸軍下士優遇方針

二年兵役實施の結果從來我陸軍にては下士の補充に頗る困難を感ぜしが其後下士優遇に力めたる爲め近來各師團に於ける下士志願者は著しく增加の傾向を示し概して好成績なりと云ふ元來陸軍に於ける滿期除隊の下士が一朝軍隊を出づれば生活難に苦しむ者少なからず爲めに長く軍隊に止まるを厭ふもの有り右に付き陸軍當局にては將來一層下士優遇の途を講じ滿期下士の本職に就ては所屬隊長より夫々斡旋の勞を執るべく尙ほ陸軍省にては今後八箇採用の節は之等の滿期下士を以て補充を爲すべき方針なりと

●密漁船の驅逐狀況

清川江沖合に集合せる清國密漁船掃蕩の爲め何日里浦稅關監視署巡邏艇は二十二日午前十時艾島に急航せしに同島東南方灣内には清國密漁船六十三隻漁夫の數二百五十五人來泊し陸上に於ては既に十七戶の小屋掛及千數百坪に亘る乾燥場の製造に着手し煮沸用の大鍋四十四個を所有せり仍て稅關吏は密漁者の代表者十七名を召集して關戒を加へ速に退去を命したるも彼等の態度頗る强硬にして一時は不穩の模樣ありたるも遂に命令に服するに至り翌二十三日午前九時の滿潮時迄に猶豫を嘆願して自から假小屋の撤去に着手せり同夜彼等は漁具其他携帶品の運搬船積に忙殺を極め翌日午前十時に至り豫定の如く悉く同島を出帆退去したりこゝに於て巡邏艇は直ちに鷄島方面の密漁船集合地に向け出航せり又一方東拓會社等の請願に依り保護の爲め定州より派遣したる巡査五名、憲兵一名巡補助員二名は同日早朝艾島に着し翌二十四日迄は滯在警戒の筈なり因に日本漁業者は同島の平穩に歸すると同時に直ちに其の業に着手せりと云ふ

●鏡城警察署落成式

咸北鏡城警察署は新築工事落成したるを以て六月五日移轉式を擧行し此機を利用して警察の本領を周知せしむべく多數の有力者を招待すべしといふ

●仁川の衛生狀態

仁川署長宮脇警視は仁川に於ける衛生施設に關し語りて曰く當府内の春季清潔法施行は完了したるが之を以て滿足すべきにあらず即ち出入船舶に對する檢疫及び下水溝の浚渫、飲料水の取締は極力實行すると共に昨年虎疫患者を出せし家宅に對しては藥物消毒を行ふ方針なりと云ふ

日本銘刀傳

第百廿四席　邑井一講演

津田近江之守（廿八）

此時に岡島彌惣右衛門は一言半句も出しませんが、心の中の悦びといふものは如何ばかり、先君も先刻よりニコニコた笑ひに相成つてチッと之れを聞いて在で遊ばしたが、さて助直に向けて金子若干を下し置かれまして、以來當家へ出入を致せよといふ仰せでございます、屋敷へ歸つて參りまして岡島彌惣右衛門の悦びといふものは例へやうもございません　彌「アーよくも我れに成り代つて汝は吾が先年受けたる恥辱を雪いで呉れた、滿座の中に於て此の大小刀を示して呉れた、最う乃公は無念も是れで晴れたのである」と厚く助直の取計ひのほどを悦んで禮を述べました、其の後助直は當時の間逗留いたして居りましたが、遂に是れは大坂へ引取つて了ひました、その後ての仁は津田の跡を相續いたしまして、後々には天晴名人の名を揚げましたることにございます、何れ助直の御話は又後で辯じます、さて岡島彌惣右衛門は萬事内氣なる仁でございまして、畢竟する虫を殺して居たればこそ、此の度のやうな者が身に名譽を博したのでございます、其樣なら柔弱かと云つて見るとなか／＼柔弱ではございません、隨分腕前も確かなる仁でございます、ことに其の身は相變らず役向を大切に勤めて在で遊ばした、其翌年のことでございましたが、奥方れかち殿は僅かの病氣でありましたが、養生叶はず到頭御死去といふことに相成つて了ひました、最う其の後は八十右衛門は妻も娶らず、ほんの獨身で暮して居りましたが、其の奥方の御病氣中に父々當家へ奉公に住み込みました下男の又助といへる者がございまして、年は二十歳ばかりに成ります、岡島は至つて此の又助といへる者を愛みまして、人を使ふことが上手と見えまして、此の又助もなか／＼正直で主人大事と奉公致して居ります、奥さんが死亡なつて後の奥さんを貰はないから主人一人家來一人の氣樂世帶、彌惣右衛門と云ふ人は至つて情け深かい人であるから出入の商人なども佛體のやうに算つて居る所が或夏のことでございます、彌惣右衛門は少しく身體が惡いから、今年の夏は湯治へ往かうと、固より夏は御用も暇でありますから早速御許しが出たので夫れ／＼支度に及ばれ出入の者の老爺で固い者を留守番に頼んで、日中は暑いから夕景から出立を致しました、目指す先きは赤穗の御領分で城下から七里許り離れた山中の湯と云ふ所でございます、彌惣右衛門は又助を連れて三里許り參られると生駒山と云ふ宿がある、之れを越へると鑑澤と云ふ宿があるから其處へ宿つても宜し、又はあと四里や五里の所だから夜中歩るいても宜いと考へたから、山の中へテク／＼差掛つて來た　彌「又助」又「へー」彌「隨分寂しいの」又「左樣でございます、何でも此山は天狗が出ると云ふ噂で……」彌「ハヽヽヽ、天狗が出やうが何が出やうが少しも恐わくはない、俺の腰には助直と云ふものが付いて居る、何か怪物が出たなら退治てやる、幸ひ此の刀を試めしたいと思つて居たのだ、何か出て呉れれば宜いの」又「串戲有仰つちやア不可ません、何か出られて堪るものぢやアございません」彌「此刀の試斬りをしたい／＼と思つて居た所なのだ、何か出れば幸ひだ」と話しながらやつて來ると、チラと火が見えた　又「旦那、何だか火が見えました、盜賊でも居るんぢやアありますまいか」彌「盜賊が居たつて驚きやアしない」スルと叢の傍に七八人の大男焚火をしながら貧乏徳利で酒を飲んで居る、七八人の者は見ると相手は二本手挾んで居りますから暫し猶豫して居りましたが、それなり此方は見向きもやらず立去らうと致しまするから　○「オイ／＼オイ旦那、冗談ぢやアねえぜ、默つて行く奴があるか、一寸待つて呉んねえ」彌「何か用か」○「何か用かつて汝、當國往來をして居て此の邊に茶店でも出て居てそれへ休息をして茶の一杯でも飲めばマア茶代として幾らか置いて行くだらう、夜だから別段茶は與ませないが煙草の火を貸したんぢやアねえか、して見りやア煙草の火代と置いて行くのが當然だ」○「ハヽア成程、アー煙草の火代といふと何の位置いたら宜いか」○「何然うだ、乃公の方ぢやア汝の懷中に何れ程あるといふことは分らねえから、有るだけ此處へ置いて行きねえ」彌「成程持つて居るだけ置け、生意氣なことを申すな、置けとありやア置いても遣らう、見事汝等は受取るか」賊「一斯うやつて腰に手挾さんで居る人斬庖丁といふ物がある其から先に渡して遣る」

東京電報

▲海軍記念祭模様 本日日本海々戰紀念祭典執行は英國先帝御崩御宮中喪中なるを以て各皇族殿下の御參列あらせられず東郷大將以下海軍各將官午餐會を催し簡單に式を終りしが例に依て懐舊談は例くが如くなりき(同上)

▲地久節の御祝宴 本日は國母陛下の地久節に當らせらるゝを以て陛下には璽明殿に於て皇太子殿下初め各宮殿下文武百官の祝賀を受けさせられ酒饌を賜はる因に還暦の御祝は宮中古式にあらざるを以て行はせられずと承はる(同上)

▲士官學校に行幸 天皇陛下には今二十八日陸軍士官學校卒業證書授與式に御臨場の爲め午前十時御出門同校に行幸あらせらる(同)

▲白國使節の拜謁 白耳義皇帝即位報告の爲め清國に派遣せられたるソロケ氏來朝に就き敬意を表する爲め同國公使ダムダム男同伴の上天皇陛下に拜謁仰せ付らる由

▲統監更迭の發表 統監更迭は愈々三十日發表に決し曾禰子は樞密顧問官に後任は寺内陸相兼任し副統監は山縣伊三郎氏に確定せり

▲韓儲の勳章捧呈 韓廷より贈進せる勳一等瑞鳳章は三十日韓太子親しく宮家へ行啓奉呈する筈

▲鴨獵仰せ付けらる 渡邊宮相以下宮内高等官竈井警視總監阿部東京府知事は明二十九日(日曜日)埼玉縣中川御獵場にて鴨獵仰せ付らる

紐育電報

▲南米の危機解決 南米秘露エクアドル國は多年に亘る國境問題の爲め形勢危機に迫りつゝありしがエクアドル國は飽迄で干戈を避け仲裁裁判に據りて該國境問題を解決せんとしたるに對し秘露國は鞏固なる趣旨に據り解決せん事を主張し臘雲甚だ急を告げつゝあるが米國は例のモンロウ主義に據りて兩國間に調停を試み其の結果兩國は米國政府に今後執るべき調停手段を信頼する事に決定し兩國の葛藤も一先づ解決したりと(廿八日)

▲米國の現在戸口 北米合衆國人口調査局に於ける最近の調査に據れば合衆國の人口は總數九千百四十二萬四千四百二十三人にして千九百年以降十ヶ年間に千五百十二萬一千三百六十人の増加を示せり而して米國の各都會中紐育は最も多き人口を有し現今は四百六万余人に達しシカゴは二百二十八万余人にして費府は百五十四萬余人なり(同上)

北京電報

▲實業團の北京着 近藤廉平氏の團長たる實業視察團は二十六日北京に到着停車場には伊集院公使其他日僑官民の出迎盛也(廿七日)

▲實業團の歡迎會 實業視察團は二十六日新聞通信社主催の歡迎會に臨み今二十七日は外務部、農商工部、度支部、郵電部各大臣以下を招待し盛んなる晩餐會を開き明二十八日は一行の爲めに特に萬壽山離宮拜觀を許され同時に同所にて外務部の午餐會あり夜は外務部迎賓館にて郵電部度支部農商工部外務部の聯合歡迎會あり二十九日は農商工部の午餐會清國實業團の歡迎會三十日在留官民の歡迎會三十一日は北京出發の上漢口に直行す(同上)

歐州電報

▲英皇后と聯隊長 英國新皇后マーリ陛下は獨逸名譽騎兵聯隊長に任せられたり(廿八日)

▲露國の城津領事館 露國政府は北韓城津に領事館設置案を議會に提出したり(同上)

紐育電報

▲地久節と韓皇室 二十八日は我皇后陛下六十一回の御誕辰に相當するを以て韓皇室よりは御丁重なる祝電を發せられ右に對し我皇室よりは感謝の意を表せさせられたる御返電ありたり

▲南韓の學事狀況 過般來忠北、慶北兩道學事視察中なりし小杉學部事務官の談に依れば忠清北道に於ては寄附金募集規則實施の結果私立學校維持困難に就き地方費を以て一郡一校平均にて月額八圓の補助費を與へ尚學部の許可を受けたる學校に對して學部編纂の教科書及地圖を配布し以て教育の奬勵に努め慶尚北道に於ても從來市場税寄附金等に依りて維持されつゝある私立學校に對し本年度に限り地方費を以て之れを補助し又道内に於て成績良好なる私立學校十校に對し來る七月より道費を以て日本人教師を配置すること及實業奬勵の目的を以て養蠶傳習所を設置する等新教育の普及に專心努力しつゝあり而して兩道共一兩年前迄は公立學校たることを頗る嫌避したるが近時學部及地方廳の教育方針を知了し進んで公立學校たることを希望するの傾向となりたり

▲宮相と次官登廳 宮内大臣、小宮同次官及金秘書官は古勳章贈進不敬事件に關して進退伺ひ提出以來自邸に引籠り表面謹慎の意を表し居たるが昨紙所報の如く寛大の處分に依り留任する事となりたるを以て三氏とも廿七日より登廳執務し居れり

▲金秘書官の懲戒 宮内府大臣秘書官金東完は古勳章贈進不敬事件に關し廿八日の官報を以て左の如く減俸に處せられたり
宮内府大臣秘書官 金東完
該員は職務上審愼を缺く所あり一箇月の減俸に處す

●大邱の日本觀光團 慶北觀察道觀察使朴重陽氏は道内の郡守等を勸誘の結果日本觀光團を組織し來る三十日を以て大邱發程の筈なるが人員は約三十名位にして其日程如左
五月三十日 午後三時五十五分大邱發
同三十一日 汽車中
六月一日 午前四時三十二分名古屋着
同二日 名古屋滯在
同三日 午後八時十一分名古屋發
同四日 午前七時四十一分東京着
同五日 東京滯在
同六日 同上
同七日 午後十一時東京發
同八日 午後三時五十一分京都着
同九日 午後四時十八分京都發同五時三十九分大坂着
同十日 大阪滯在
同十一日 午前六時二十分大坂發下の關乘船
同十二日 午後一時十五分大邱着

●軍隊衛生狀態比較 軍隊に於て兵及兵舍の衛生に就き特別の注意を怠らざるは勿論なるが韓國にありては氣候の激變四邊の汚穢等により殊に此點に留意し居れる結果日本及滿州に比し罹病者の數遙に少きは喜ぶべき現象と謂ふべし今内地及滿州に對する千分中の比を上れば左の如し

	三十九年	四十年	四十一年	四十二年
韓國	五九、四〇	三二、六五	三五、八三	三二、二八
内地	七〇、三二	六六、四〇	六二、七六	七九、五一
滿州	二九、五四	三九、七三	四六、九〇	六五、四五
總平均	七三、二九	六四、二八	六一、六五	七六、五四

●禮拜堂落成式擧行 西部興化門前に新築中なりし耶蘇教長老派に屬する禮拜堂は此の程建築落成したるを以て二十九日午後二時より同所に於て落成式擧行せらるべく右に就ては大韓耶蘇教長老派牧師尤杜尤は日韓人及外國在留住民に對し夫れ〳〵招待狀を發せり而して同日開會式の技師はアンダウードなるべしと

●海外旅券下付手續 海外に旅行せんとする韓人に對しては既定の取締規則あるも狡智なる韓人は往々之を潜脱して國家に累を及ぼせる例尠からず故に此際當局者は更に嚴密なる取締を勵行すると共に旅券下付方に就ては所在地官憲をして其肖像及旅行目的を精細に調査せしむる筈なりと

●憲兵管區長の更迭 五月二十五日付を以て憲兵管區長に左の如く更迭ありたり
憲兵中尉 石崎直太郎
三陟管區長を免じ楊州管區長を命ず
同 上 小栗直臣
原州管區長を免じ海州管區長を命ず
同 上 上原辰三郎
海州管區長を免じ釜山管區長を命ず
憲兵特務曹長 成田猛
楊州管區長を免じ原州管區長を命ず

●訴訟と日韓人割合 韓人に健訴の傾向あるは蔽ふべからざる事實なるが在韓日本人も亦此弊あるは統計上之を示めせるが如し現に當局者の語る處によれば兩者の割合は事件總數中日本人に關する事件は毎に四分の一を占め甚しき時は三分の一を示めす事ありと云ふ

●進歩黨總會と役員 過日旗擧げしたる進歩黨は兎角の批評と内部の紛擾とにより生立甚だ振はざりしが漸く幾分の資金を得たるより廿八日圓覺舍に總會を開き役員の撰擧を行ひたりと

●北韓輕鐵工事認可 京城民團議員石井新氏の發起に係る北韓西水羅より土里に到る輕便鐵道布設の件は今般其筋より認可されたるを以て近々工事に着手の筈にて同工事者は來る二十九日當地出發北韓に向ふ筈

●商務組合員の徘徊 忠南洪州郡方面に大韓商務組合員等徘徊し開市場門戸にて地税と稱し行商人より五錢乃至十錢徴收せるを發見直に引捕らへ不穩爲罪として裁判所へ送致

●水利組合法の審了 水利組合法案は既に審了したれば重要なる事項は法律とし其他は細則を制定し近々發布せらるべしと

●地久節と女學校 京城高等女學校にては昨二十八日の地久節に際し職員生徒一同講堂に於て謹嚴なる遙拜式を擧げ遙かに寶算の萬歳を唱へたりと

●中村少佐の出張 軍司令部附歩兵少佐中村稻彦氏二十八日朝羅南へ出張せり當分同地滯在の豫定

●京都大學同窓會 在京京都大學法科出身者約廿名は廿八日午後六時より京城ホテルに於て同窓會を開くべしと

●武石課長の出張 武石内部會計課長は平壤水道開通式參列に兼ね會計事務視察の爲め廿八日同地へ向け出張す

●河内主計正赴任 陸軍省經理課員に補せられたる元軍司令部附河内二等主計正は來六月一日出發赴任する由

●裁判官の送別會 仁川有志者は近日出發赴任すべき渡邊檢事及び喜頭判事の送別會を開催すべく準備中なりと

●櫻井丸沿岸警備 仁川定繫の櫻井丸は沿岸警備の爲廿七日某方面に出動し

●米山技師の歸任 米山鐵道院技師は廿八日午前九時南大門發にて歸東す

●龜井大尉赴任期 軍司令部附なりし龜井歩兵大尉は本月卅日姫路に赴任

●三増理事官入京 馬山理事官三増粂吉氏は廿八日午後八時十分入京せり

●恭客齋藤氏入京 三段の恭客齋藤實德氏は數日前入京したりと云ふ

社會小言

▲友人佐々正之君記者に樂天窟同窓會々報一部を贈る、披いて之を見るに佐々克堂津田梅溪兩君の寫眞あり此二人者今は故人にして克堂君は正之君の令兄、梅溪君は熊谷直亮君の令兄なり。

▲樂天窟は熊本縣派遣韓語學生の居所なり、會報に因つて見るに其今日迄に同窟を出でて現在日韓關係の公事に盡し居る者其數三十有餘名、一縣の對外事業としては成効したる者也

▲一千万の韓人をして邦語を學ばしめんとせば先づ前提として韓語を知るを要す、樂天窟の成効は實に此前提の一部を作れるに存す、苟くも韓語を解せずして邦語の普及を計る、徒爾に了らんのみ。

▲小宮宮内次官の首助かる、之れ何の爲めか、彼れ斷勳不敬事件の起つて以來顔に血色なく、日夕の食事を斷てりと聞く、斯くまでもして彼は首を助けんことに焦慮したるか、嗚呼氣の毒も茲に至つて其極に達す。

▲されどされど考へ見よ、失態の起るは起れる時に起りしに非ず其源因は平素の心掛に存す、一旦事の起つて火絶ち鹽絶ちするとも何の効かあらん、改むべきは平素の心掛なり。

▲小宮は多幸見あり、併し彼の今後は當然に非ざる偶然の首を以て社會に見ゆるなり、偶然の首とは心細し社會は何時まで彼に首を預け置くか。

▲支那密漁船問題起る、此問題の爭點は支那漁船が業を韓領海に採るか或は公海に採るかにあり、今や關東洲の邦人漁船支那沿岸に出漁して同意味の紛爭を起す、小問題なりとて輕視するを許さず。

▲記者の見を以てすれば支那漁船の韓海に來るは歷史的なり、今威力を以て之を追拂はんとする餘りに亂暴なり、我統監府は須らく清國政府に知照し支那漁船に對し出漁税を課し一方政府の收入を作り他方支那漁民をして韓領海に自由に操業せしめては如何、今や我國は清國に對し大襟度を示すを要す。

▲石黒男爵の歸朝 赤十字社に關する用務を帶び來韓中なりし石黒忠悳男は廿七日夜釜山出帆の聯絡船にて歸朝せり

▲煙草試作の成績 大邱に於ける度支部臨時財源調査局の煙草試作場は其成績に就き近頃發表するところありたるが十日を以て着手し同日二十七日に於て播種したるに發芽は四月十二日より十四日の間にして夫れより移植を爲し種々に手入れを爲したる后八月中旬より下旬に懸けて收穫を爲し乾燥を了へたる后其成績に就き調査したるが韓國在來の種類は異臭に富み且葉質脆弱にして口附紙卷用若しくは刻用に不適當なるを以て日本種の如何なる種類が之等の目的に適するやを調査したるに就中秦野、國府等は上成績にして國分、達磨、松川等は之れに次ぐの成績なりしと而して米國種は兩切紙卷用として試作したる結果は頗る良好の成績を得たるに依り本年は一歩を進めて該種の試作を爲す筈なりと尚は本年よりは民間農民をして試作を爲さしむる計畫なりと云ふ

▲桃山遊廓擴張問題(民長の請願書進達)

先頃來紛紜を重ねたる龍山桃山遊廓地擴張問題は當初大久保龍山民長は之れを決議案として民會の議に附せしが不幸にして氏が淺からざる關係を有する大韓勸農會社專務取締役原勝一氏の請托やら壓迫やら受けしとかにて散々民會を愚弄したる揚句決議案を諮問案に變更して一揉みしたる其間に種々の術策も行はれしが民長は遂に去二十五日の民會に於て同案を撤回し該請願に關する從來の成行を具して理事官に進達したりといふ尤も民長は右の進達に際り毫も自己の意見を附せざりしと民團首席書記西郷哲夫氏は語れり

●取引所問題の可決 韓國取引所設置に關する商業會議所總會は二十七日午後七時より開きたるが出席者は會頭以下十六名にして先づ委員より委員會の經過報告ありたる後日本に於ける取引所に關する一切の法規を準用し設立する事として贊成に決し此旨直ちに理事官に報告せり夫れより昨紙所報の店員勤續功勞者表彰の件及店員教育講演會開催の件を可決し散會

●商工業界の一發展 二十七日の午後七時より京城日本人商業會議所に於て決定したる店員勤續者奬勵規程に就ては既報の如くなるが此の擧たるや最も時機に適したるものにして間接直接に商工業界の一大發展を來たすや尠少ならず而して一方店員は勿論店主に至るまで大に之れを賛美し居るもの丶如しと

●墺皇族獨大使消息 獨逸大使ムンム男及オルレアン公の一行は廿八日午前七時安東縣出發安奉線にて奉天に向ひたる旨安東縣迄目送りたる本多統監府通譯官より石塚長官へ通知ありたりと云ふ

●滯納と選擧權停止 京城日本人商業會議所に於ては來る六月三十日議員半數改選を施行する筈なるが昨年度は勿論本年度に於ける課税金未納者は此際完納するにあらざれば選擧被選擧權を停止せらるべしと

●李學部大臣の歸任 南韓地方學事視察中なりし李學部大臣は二十七日午後八時十分南大門着列車にて歸任したり因みに學相は近々西北韓視察の途に就く可しと云ふ

●獸醫部長馬匹査閲 韓國駐劄軍獸醫部長は六月二日より七月二日に亘り韓國駐劄憲兵隊各守備隊各倉庫等の隊馬の査閲を爲す筈なり

●獨乙新聞記者入京 獨逸伯林モルゲンポスト、コレラド、アルベルチヲツチンエルト氏入京廿七日は大韓病院慶福宮拜觀廿八日下仁

●各道書記官の官舍 各道書記官々舍は既に新築に決し現に本年度豫算に計上しあるが總急を計り順次工事に着手すべしと

●留學中の韓國學生 目下日本に留學中の韓國學生は男五百七十五人女八人歸國中のもの三十七人其他三十八人總計六百五十八人なりと

●仁川實業學校認定 官立仁川實業學校本科は今回學部告示第十三號を以て文官任用令第三條第四號に依りて之れを認定せられたり

●バーハム氏の辭職 大韓水道會社支配人兼技師長バーハム氏は今回辭職して當地を去れり後任は當分次席技師が代理すと云ふ

●世古檢事長の視察 世古檢事長は廿八日午前九時南大門發列車にて西、北韓巡視の途に就きたり

●英海軍將官の入京 英國海軍少將ワデントン氏一行四名は二十七日夜西大門着列車にて入京す

●藤田軍醫監の歸任 石黒男爵送りの爲め釜山馬山地方へ出張したる同氏は昨二十八日歸任せり

寄書

京龍合併問題(續) 田村義次郎

予は合併賛成論者の說を批評しつゝ鄙見を陳述し來れりと雖ども尚は數言を述べ此稿を終はらんとす予は京城龍山兩民團合併は時機尚ほ早しと信ずるなり合併論者は云はん合併の好機は實に今日に在りと予は之を信せず京城は龍山を外にして都市たるを得るも龍山は京城を離れて都市たる能はず大都市に隣接せる郡部が其發達するに隨ひ都市に包容せらるゝは一般の傾向にして郡部が或る程度に發達するときは其隣接せる都市に加入するは郡部夫れ自身の利益なり故に他の都市ありて競爭的に龍山を包容せんとするにあらざる以上は合併を爲すの機會は今後永く存在すべし何を苦んで急遽蒼皇不完分なる調査の下に其合併を爲さんとするや予は之を解せざるなり

合併の理由果して協議會に於て予の傍聽したる所のもの丶外に出ずとせば予は民團議員諸君の今回の行動は其本分を盡くしたるものにあらずと斷言するを憚らず予は議員諸君の反省を促し一面之を居留地の輿論に訴ふ居留民諸君以て如何と爲す

公人私人

▲古川浩播(會計檢査官) 廿七日入京
▲和田維四郎(工學博士) 同上天與樓
▲淺見忠治(釜山水道技師) 平壤へ向ふ
▲吉岡象(滿鐵社員) 二十七日入京す
▲管原善明(釜山水道事務員) 平壤出張
▲大橋次郎(赤十字社幹事) 廿八日歸任

▲治外法權▼

此二三日新統監副統監の噂が中絶したと思ふと此機に乘じてと云ふ風で曾禰逆戻りの風說を流布するものがある、此風說に就いて段々探つて見ると其出所は山の上で。山の上では曾禰逆戻りの情報を目下東上中の隱密探偵中山書記官から得たからだソウだ▲昨夏コレラ流行の際水代五百圓と五千圓とで三浦理事官と大喧嘩をやつた水道會社の支配人バルハムは其後會社の首尾目出たからず、今度愈々免職になつて產地オーストラリヤへ歸るソウだ、當時新聞は筆を揃へてバルハムを攻擊した、反響はドウかと思つたら遂に一年後の今日に於て彼はトウトウ首になつた、思ふに本夏は水の喧嘩はあるまい▲茲に面白い事には昨日のソウルプレスに邦人コーノと署名したバルハム頌德の文が掲げてある併しバルハムは素より惡人ではあるまい、彼が昨夏の仕打を見れば公德を解せる善人でもあるまい、ソレに彼に對して頌德とはチト寸法が合はぬ、況はんや彼の頌德文はコーノ自身が書いたものでないに於てをやだ▲獨逸大使ムム男は花月の花奴を見て美人だとほめたソウだ、身体はチャボで色青褪め眼も口も押潰の狼同樣勘かざる日本婦人中では成程花奴が美人だ▲此頃歐米では病氣療法の爲め斷食が流行する、記者も數年前から斷食療法を實驗して居る、飯を喰はず按摩をとり、ソウして安眠すれば大抵の病氣はなをる。

漢城府員の不都合

▽韓人の土地所有權詐欺事件

西部龍山坊靑坡二契洞十六統四戸朴宰來が外國人某と共謀して官有地を賣り飛さんとせしを早くも其の筋の探知する所となり逮捕せられし由は當時報道せし如くなるが其の詳細は當局官憲の取調上支障あるべきを慮り掲載を見合せ居たるも今は既に眞相を報道するの自由を得たれば其の概要を記さんに該記事來は自已の採掘に係る宮内府所有果園一千八百九十坪を非常の低額に見積り元大韓水供會社技師長バーハムと典當契約を結び期限滿了を口實として該園所有權をバーハムに移轉せしめんとし漢城府に對し其の證明を請求し漢城府は財務監督局へ照會中逮捕せられたるなるが猶は彼の實弟基來は同官有地千四百五十八坪が自已所有地附近にあるを奇貨とし文券を改造し漢城府に所有權確認證明を願出で漢城府が毫も事實を取調べずして該證明を與へたるよりバーハムに情を明かして時價半額位にて賣り飛ばしたるなり右は目下地方裁判所兩角檢事の手にて取調中なるが二十六日同檢事は技師同伴現地へ檢證したり右の事實に就き被告人兄弟は決して共謀に非すと申し立て居れりと云ふがバーハムが砂を蹴付けて歸つたと聞いたら遁回は何んと云ふか知れたものにあらず然るにても不都合無責任なるは漢城府にて當事者のツイ手脫りで御座つたでは濟むまい

官金五千餘圓の拐帶

▽群山警察署詰巡査
▽妻子を連て東京に

北海道根室花咲町曾根政治（三四）は豫て韓國群山警察署詰巡査拜命中去る十六日命令官某氏の印形を偽造し之を行使して群山支金庫より官金五千六百九十二圓餘を詐取し妻さく（二四）長男英治郎（三）と共に何へか逃走せしが右政治は本月二十二日京都東洞院七條上る旅人宿高樹政次郎方に北海道根室菊田榮次郎（三八）妻さく（二四）長男英治郎（九つ）と稱して投宿せしを二十四日に至り其の筋の知るところとなり直に手配に及びたるも三名共既に同日午前九時京都驛發にて新橋に向ひたる形跡あるを以て直に沿道各署は勿論東京府の各署に取押へ方移牒せりと云ふ

獨りで寢ると魘される

▽南山樓衣重の事

當地は新町遊廓の南山樓に衣重と申すれ饒舌あり何でも構はず上顎と下顎の打つかり放題に饒舌飛ばすこと落語家に天鉄鑼を食はせて金を見せた如く此の頭人氣が落ちて暇になつたを是れ幸ひと夜も晝も寢ることを饒舌る夫れでも足らぬと見ねて寢ると寢言だ其の又寢言が頗る振つてる一例として二十六日の分を申し上げると先づ第一番に腹が空いたと云ふ次に汁粉が食べたい蕎麥が食べたいビールが飲みたい刺肉も宜いが鰻燒もいゝア丶食べたい／＼何んでも食べたい南京豆でも宜いから食べたいと此れ丈けを一息にやつて次はウムウーム／＼と唸り出す廊下を通る仲居が此の聲に驚いて揺り起すとフッと醒れて今折角壽司の膳が來た計りで一つも食べないのに殘念したわと怨み言ふダッテ夢ぢやないんですかと云ふと夢でも殘して置いちや口惜しいわのと淚を溢す仲居も聊か氣の毒になつて決して惡い氣で起したのぢやないから勘忍して下さい大變魘されてたからなんだよと云ひ譯けすると妾や何う云ふものか鋼で渡ると魘されるのとは申しけると嘘の如な投書がヒラリ

店員記事豫告

店員の奬勵に關し京城商業會議所が奬勵規程を制定したるは至極事宜に適し吾人の意を得たるものなり、思ふに商店の繁策は主人の才能と資力とに依る事勿論なるも店員の良否又與かつて力なくんばあらず、此時に當つて本社は各商店、店員諸氏紹介の目的を以て次號より諸氏に關する記事を掲載すべし

京城新報社

内部大臣に說諭

▽龍山桃山遊廓に於て

龍山元町二丁目中村市松方同居益田靜（二四）といふは韓國に歸化せんことを希望し居ると見へたり二十七日夜桃山遊廓桃山樓に二人連にて登樓せしが仲居も何だか韓人臭いと鼻を敲ひつゝ突付けたる遊客人名帳に京城西署貞洞十統八戸内部大臣朴齊純（五二）他の一人は從者何某と記入し俺も之れで立派にヨボに成り了せたりと悅に入りしが間も無く此の事巡査の耳に入り大目玉を食はされたりとはヨボ臭い和郎なり

●石原庫之助の公判

▽三箇年の執行猶豫

漢湖農工銀行濟州出張所主任群馬縣勢多郡東村大字花輪石原庫之助（三八）は高等商業學校出身にして前途多望の身を持ちながら放蕩に耽り同地の花柳界は元より當京城にまで遠征し曙町山本旅館を宿坊として盛んに豪遊を極めたるが限りある收入にては到底不足なるより遂に惡心を起し已れが保管せる行金の内四十一年十一月より四十二年八月迄に二百三十二圓九十九錢を同八月より十二月迄に八百九十八圓二十錢を横領費消したる件發覺し本年三月前記山本旅館より拘引され爾來京城地方裁判所に於て審理中の處去二十七日判決言渡しあり懲役二年に處せられしが彼れは入監後改悛の情著しき爲め裁判官の淚を以て三年間刑の執行を猶豫せられたり此特典を聞いて喜びしは獨り石原のみに止まらずそんじよそこらに喜んだりころこんだりする化粧の者もあらん

●仁川の飲料取締

仁川警察署に於ては向暑の砌り防疫に關する施設を怠らざるが殊に飲料水の取締りに就ては非常なる注意を拂ひ去る十八日桃山町仁川ラムネ會社製造に係るシャンペンサイザー及びラムネ蜜柑水を各一本宛を内部衞生局に廻送して檢查を依賴したるに右サイダ其他二品共に鑛酸類を含有し居るのみならず蜜柑水の如きは沈澱物さへありて飲料に適せざる事を確めたれば昨日仁川署より警官は同會社に出張して該飲料水の製造を差止め尙は貯藏品全部を押收亦は投棄せしめたりと云ふ

●寐て居た男は病人

福岡縣人當時櫻井町西谷留吉方前田俊藏（二九）は五月二十七日寧洞分遣所官舍の空家に寢臥し居たるを憲兵に發見せられ警察犯處罰令違犯として拘留十五日に處せられたるが其の內状を聞くに俊藏は以前憲兵隊の傭人を勤め居りしが或る事情に依り解雇せられ其後は木挽職として日稼ぎし居る内不幸に病氣に罹り前記の西谷方に厄介になり居りしも永らくの病氣となりし事氣の毒に思ひ四五日前より同家を出で食事も爲さず寢床なき爲め同所に休み居りしに知己の某上等兵は同人の話を聞き同情を寄せ食事等も爲させしに他の上等兵が告發せし者にて目下銅峴分署に於ては行旅病者と看做し治療の方法を講じつゝありと云ふ

女振り

三浦理事官夫人　三浦きよ子

彌五郎君は千葉で夫人の產地は東京である、お年は二十七、東京高等女學校の出身でお子さんは三人ある、一番大きいのが孃つちやんでお年が七歳名はりゆう子、お次が六歳の孃ちやんでおきようさん、次が彌さんと云つて三浦家の嫡々である、りゆう子さんは今年から尋常一學年へ入學せられた、坊ちやんも孃ちやんも皆溫和で居らつしやる、彌五郎君外で壓へた癇癪を宅まで運んで破裂させる、何にしろ中に大和魂が仕込んである奴だから堪らない、頗る猛烈を極める、此の際に於ける夫人の態度は又頗る外交的で、暖簾にゴム鞠を打つ付けた如にヤンワリと受け留める、彌五郎君も此れでは何うにもならんのでソロ／＼癇癪玉の破片を拾ひ集めにかゝる、と見た夫人は腕を振つて活け上げた花を持ち出して批評を乞ふ、彌さんをれ父さんの膝に乘せる、夫れが瞬く間のれ仕事だ一事が萬事で以て其の全班を窺知するに足るであらふ、七八日前夫人の主催で牡丹會を開かれて同廳屬員に至る迄案内せられ、次の日は奥さん連を招待せられた、彌五郎君は御職務柄隨分と夜も更ける歸つては藝妓の月旦等もなさる、併し夫人は面白相に拜聽される、嘸れ困りでしようと大に同情を寄せる人もあるが夫人は『職務上とは云ひながら妾よりは却つて彌五郎の方が迷惑でしようと察して居升』と云はれる、目下妊娠六ケ月。

●虎列患者と同樓

黄金町四番戸平民山名ひさ（四五）は五月二十六日、同町四番戸の一篠原禮七が疑似虎列拉病に罹りたるに付銅峴分署に於ては極力豫防消毒を行ひ同室内に居住する前記ひさに對し隔離を命じありたるに五月二十七日有田巡査臨檢したるに病室に寢具を持ち込み寢臥し居りたるに付警察犯處罰令違犯として拘留七日

●浮浪者拘留處分

岐阜縣人當時住所不定鋭田五十二は明治四十一年二月二十八日竊盜罪に依り京城理事廳に於て重禁錮七箇月監視六箇月に處せられ出獄後諸方を徘徊し一定の住所職業を有せず花月語三と僞名し諸所を流浪し二十七日午後二時明治町二丁目彷徨中南署刑事に告發せられ浮浪者として拘留十日に處せらる

●河豚食つた應報

仁川水產會社附近にて勞働に從事せる韓人金書房（三三）外一名は昨日午前八時過ぎ邊りの酒幕にて河豚を鱈腹聞し召せしに間もなく虛空を掴んで苦み出し眼を白黑して彼の世に旅立ちしかば仁川署より警官出張檢視したるが幸に二名の內一名だけは應急手當の功現はれ生命だけ取止めたりと

●科料一束

和歌山縣人當時本町三丁目玉置正造（二十七）は古市町街路にて自轉者演習せし廉にて科料三十錢▲福岡縣人明治町三丁目森下孫市は旭町一丁目街路に荷車を放置交通妨害にて科料三十錢▲北米倉町七番戸料理屋民岡はんは愛知縣人廣田ふじ（二四）三重縣人大河内とう（二七）を酌婦に雇ひ届出を怠り科料一圓に處せらる

●迷見

仁川宮町三丁目に一昨日午後八時頃女の迷見あるを認め宮町派出所にて保護を與へつゝありたるに右は濱町二丁目辻川ヨチの娘ツル（四）と判明したれば說諭の上引渡さる

●龍山の種痘

龍山民團にては來月二日より十日間種痘を執行する由

目と耳

▲歌舞伎座　連夜大入を取りつゝある桃川若燕一座廿九日の番組左の如し　大盤中八郎　燕樂曲鞠五つ鞠、火燃の傘（一九）廣瀨中佐、俊寛（下）（春子）赤穗義士十岡野金右衞門、旅順方面不思議の偵察（桃川若燕）

▲浪花館　三遊亭若遊三一行にて札止めの大盛況を見つゝある同館二十九日の番組は左の如くなりと云ふ　播州名所（若三郎）牛賣め（若明）寄合酒（圓三）三人遊浮れの尼買（笑三）八五郎坊主（文爾）喜劇（座員總出）鶴爾寺（若遊三）大切所作事電氣應用

素人演劇の開場

▽廿九日三十日の兩日

本町一丁目青木堂開業三週年自祝の素人演劇會は愈廿九日三十日の兩日午後五時より壽座に於て開演する筈なるが同店に於ては數日來晝夜兼行準備に多忙を極めつゝあり又一方登場連も一生懸命に稽古を勵み天晴れ色男の相場を狂はさんと熱中し居れり藝題は宮本武勇傳、四條磧、鴻門會我、親當、眞劇玉手箱にして重なる役割左の如し

宮本武藏、畠山重忠、武市半平太、杉山ドクトル（朝鮮日報山道叶川君）曾我十郎、元野法學士（青木堂主人久保田君）工藤祐經、春日井老公（高橋辨護士）塚原卜傳、野村三千三、虎御前不破伴左衞門（大和商會中田君）曾我五郎、名古屋山三（巴城館主橋本君）花野文學士、舞伎梅香、近江小藤太留女（寫眞師小村上君）仁田四郎、娘露子（音樂師淺井君）童子（井門内千代子）

大坂相撲新番附の發表

大坂相撲の新番附は廿六日發表せられたり重なる異動は大錦が放駒の後を襲いて大關となり千舟川一躍關脇に昇進し玉の森及び又泉は共に六枚を辷り男鈴山朝日山何れも前場所大木戸を倒して破格の昇進を爲し二ツ引と佐野川は新に入幕し一旦脫走せし赤垣は歸參して幕尻に附け出されたり新番附は如左

東方

張出大關	岩友
横綱	大木戸
大關	八陣
關脇	陣篠
小結	鳴戸岩
前頭	扇海
同	大林
同	澤之鶴
同	玉之森
同	六ケ峯
同	松の音
同	勝時
同	小綠
同	加古川
同	佐野川
同	虎ケ嶽
同	加州山

西方

大關	大錦
關脇	千舟川
小結	大虎
前頭	男鈴山
同	朝日山
同	時の松
同	大砲
同	早瀨川
同	又泉
同	有地山
同	龍ケ谷
同	二瀨川
同	平石
同	二ツ引
同	鶴ケ嶽
同	朝嵐
張出	赤垣

●井門本店の移轉

壽町一丁目井門本店にては今回改築することゝなり其工事日數約四ヶ月に渡るを以て其間大和町（梅の家裏山下植物園の横元中村判事宅）に移轉し營業を繼續すると云ふ同所は風光至つて優れ居れば夏向きの遊興には最も適當ならん此趣き一寸梓樣方へ御注進／＼

▲平民文庫▼

▲猛烈なる惡口屋の西小門通りの日の出亭のれいいは情夫の河井が逐引を度々させるので弱つて居る現に廿七日の夜十二時過ぎにも口惜しい／＼つて一時間も泣いて居た大邱の若旦那や織居のアノ人や洋服の御方を二つ迄取つた人やに聞へると好くないよ（地廻り）▲小僧さん數學を紙上で敎へて下さいませんか（給仕）▲折角の御希望ですが之れ敎へ申す程の素養もなし且つは紙面も許しませんかられ氣の毒ながらお斷り致します（小僧）▲辻本刑事が毆打傷害並に瀆職罪で目下豫審中と云ふことを知つて居ながら二晉目には人民を撲る査公を見受け、碎人も聽ては我陛下の赤子であると云ふことを念頭に置いて貰ひたい（言見生）▲某署の某警部は署長に馬鹿野郎なんて罵られ、腹癒せに人民を打つ踏む蹴るの大亂暴を行ふ夫れも强情な大犯罪者なら餘儀ないとも思はれるが曲直を明白に自白し恐れ入つて居る者で更らに拷問を必要としない微罪のものにも夫れだ而して拘留處分なぞは甚だしきに從ふ反山的若くは反官的感情は彼れ輩が挑發に努力してるとも見られる困つたものだ（同僚の一人）▲五月上旬まで長谷川町二丁目永見亭に居た白石光子に告ぐ妹のゆきのが尋ねて居ますから至急に當欄を借りて住居を知らすか又は龍山にれ入來よ（龍山白熊）▲京城新報樣京城旅館女中一同より賴みます私ども一月に五圓の俸給を取りて居ります民長さんや民團議員さんが五圓の内一圓の稅金を取ると申しますが如何のものでしょうか私どもの金取るよりも他に何んとか稅金の取り樣もあらふと思ひます（總代）▲内職を勉強しなさい（小僧）

●天氣豫報　自廿八日午後六時　至廿九日午後六時

北東の風曇

廿七日（華氏）　最高溫度　八四、四　最低溫度　五六、三

廣告

美術半襟帯締其他紐類各種
京城明治町一丁目
電話一千四百〇九番
ゐり德商店

マッサージ術
僂麻質斯。神經痛。脊髄炎。腰筋骨
一切の術
小生儀内地に於て他年の僂麻質斯業に従事致し居り多數の患者を全治せし經驗有之候處今般左記に出張所を設け廣く患者の需に應ず
京城西小門通（三ッ角）
佐世保より出張 井手

提灯新規張替大勉强
並に硝子看板印物調進
京城本町一丁目裏通
藤井提灯店

開業御披露
和洋會席御料理
本月十五日より開業
仲居及料理人其他器具類一切神戸より輸入し御待遇親切設備高尚にして頗る美味なる御料理を以て勉强致候間陸續御來遊之程奉希望候敬白
京城旭町三丁目
神戸 富田家支店

滋養 高等 牛乳
韓國畜產株式會社
南大門外 電話八八番

入院隨意
京城壽町三丁目（電話三七八番）
中島醫院
院主醫學得業士 中島貞信

はり、やいとう
電氣マッサージ
龍山新市街緑町二丁目（電話六四二）
中口由治

各科診療
南山町二丁目
松岡醫院
電話六七五番
入院隨意

●朝鮮唯一の土產夏季滋養●夏痩の人は必ず飲め

賜東宮殿下御買上之榮
清國領事館御買上品
韓國京城博覽會褒狀受領
滋養強壯 人參飴
世界第一等の滋養品
牛乳鷄卵に優る効數倍
元祖發賣元 京城本町二丁目 井口順生堂藥房

本品は滋養劑として東洋第一とせらるゝ朝鮮人蔘を以て精製しりる物にて朝鮮唯一の御土產品なり本品は殊に夏季の强壯劑として最も適切有効なるを以て何卒一度御試用の上御好評を仰ぐ
◎特約販賣店は京城、釜山、仁川平壤、開城、龍山、鎭南浦、元山及各地有名藥店雜貨店に於てす最寄にて御買求を乞ふ
京城本町二丁目（電話一九九番）井口大藥房
京城大賣店 龜屋（本支）店
青木堂

本院は毎日（日曜及祭日を除く外）午前九時より午後四時各專門醫に診療を依頼す
但 松村和田雨先生の診療時間は午前九時より正午迄とす
龍山榮町文平山麓
龍山居留民團囑托
龍山醫院
（電話六〇三番）

自午前八時 至午後九時
京城相生町南門外通横（電話一二九四番）
京城梅毒病院
●花柳病專門 附、痔疾一般
●入院隨意●
院長醫學得業士 蘆田耕平

夏物大賣出し廣告
かや 太物 浴衣地
わた 洋反物 久留米絣 蒲團地
見切反物並につり切類其外いろ〳〵
賣出期間
五月二十四日より三十一日まで
正價より五分引
行く春の宮は緑にかくれて白妙の衣ほすてふ夏は來り江湖各位それ〴〵の御支度遊ばされ候に就ては今回新着の新柄珍柄流行品取揃へ此の好機を期し平素の御厚志に酬ゆべき爲め前記の大割引を以て貴需に應し各位の御便利相圖り度微意を諒せられ續々御來店之程伏て奉懇願候 謹言
京城明治町壹丁目
關戸蚊帳株式會社韓國代理店
唐川立造商店
電話二六一番

明治廿年七月創立●京城代辨店 本町四 山口吳服店電話九番
東京火災 海上運送 保險株式會社
資本金一千萬圓●事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

印章彫刻 ゴム印彫刻
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
電話九三番
諸官衙御用達 奥野岩太郎

齒科治療
ドクトル 中村安子
本町六丁目（鍋そば横町）電話一五八三

營業科目
和洋紙類
印刷附屬品
印刷インキ
和洋書籍
防腐デシン
穀物食鹽
諸染料類
●諸官衙御用品調達

委託販賣
東京ランバーノ商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
東京富山房合資會社發行書籍特約

藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目（電話三〇二番）
出張所 東京十番地 京城電話新橋 南鍋町三六 一丁目九二

金錢貸借 電話讓渡 土地家屋 老舖賣買 人事百般 其他
周旋業
京城明治町一丁目勸商場前（電話一二九八）
明治屋

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一一六一二番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店 東京市日本橋區兜町
支店及出張所 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大阪町（東京）、兵庫、伏見、西區（大阪）、釜山、其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

△△衛生手 明治町壹丁目
新聞及表替 調進 牛井秀太郎
電話七〇番

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所 仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、咸興、羅南、安東縣、
爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大阪西區、松山、廣島、
韓國 公州、光州、晋州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、
淸國 義州、大連、遼陽、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、
其他 漢口、上海、
外國 香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、
韓國銀行

大 ⌂ 萬
特約販賣 自製
味噌醬油製造元 漬物問屋
京城本町五丁目
大上商店
（電話二五一番）
支那白菜漬 朝鮮菜葉漬 大賣出し

★株式會社百三十銀行韓國總支店
京城本町二丁目十五番地 電話五十八
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、宇田、熱田、四日市、津、山田、桑名松阪、
東山道 彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七崎、高崎
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豊岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干、
南海道 牛窓、味野、岩見、岡山、尾道、州本、御坊、田邊、新宮、和歌山、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱、
西海道 久留米、若津、中津、小倉、門司、大分、行橋、後藤寺、佐伯、別府、熊本、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、唐方、飯塚、博多、福岡、若松、
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南、
淸韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晋州、尙州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

●●●滋養と牛乳●●●
純良 牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話壹六九〇番
●●●衛生と消毒●●●

馬車配達
銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行京城支店
（電話四二〇）
本店 長崎市築町
支店 出張所
韓國 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羣山、羅州、群山
日本 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候（利息日歩壹錢二厘）
長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

御用達 大韓醫院 特定御用
清毒 純良 牛乳
京城本町八丁目
荒井牧場
電話一〇五六番

擊劍道具
柔道着衣
刀劍類並附屬品
紡績製捕助細
呼子笛
各國々旗
洋馬具一式
姿見鏡並塗替
空氣ランプ
花莚長尺物
新 寐台乳母車
輕便机に限り賣出し中は特に二割引にて御相談に應し申候
其他御注文次第何品に依らず引替便にて御送付申上候
新案特許 本箱兼用輕便机（一名五德机）
定價金五圓
疊ミタル圖 開キタル圖 錠 本立テ 机脚ハ蝶番ノ作用デ開閉ス
右其名稱ノ如ク机ニシテ本箱ヲ兼子タル輕便至極ノ新式家具ニシテ殊ニ韓滿寄ノ殖民地向トシテ至適ノモノト確信シ今回發賣致候間御試用有之度奉希上候
（尚詳細ハ御申越次第説明書進呈可仕候）
京城本町三丁目
歐風室内裝飾業 並洋家具製造販賣
森安吉商店
振替口座一五〇番

金魚各種 卸小賣
龍山山下町一丁目（兵器支廠官舍入口）
陸軍御用達 馬木勇吉本店
電話三六四番
茶器商 馬木勇吉支店
京城本町五丁目一番戸角
電話四七一番

奥出洋服店
京城櫻井町五十七番ノ一（電話一二五五番）

胃腸消化新劑
澱粉消化 ヂヤスタリン 錠劑十日分（三十粒入一瓶）二十錢 散劑一オンス入（一瓶）一圓二十錢
蛋白質消化劑 ヂゲスチン 錠劑十日分（三十粒入一瓶）三十錢 散錠一オンス入（一瓶）二圓四十錢
右は最近内地に於て急激の需用を來たしたる名聲嘖々たる世界無比の理想的絶品にして所謂賣藥には無之候
各地有名なる藥店に於て販賣す
●大韓醫院御用藥
韓國一手賣捌元 京城光化門通 大島專藏

